

平成 24 年 7 月 23 日

報道関係各位

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 (CSAJ)

パッケージソフトウェア品質認証制度のロゴマーク公募について

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会（略称「CSAJ」、港区赤坂）のパッケージソフトウェア品質基準委員会（委員長：藤井洋一 日本ナレッジ株式会社 代表取締役社長）において調査研究、検討を進めてきた国際標準 ISO/IEC25051 に準拠したパッケージソフトウェアを対象とした品質認証制度を創設することを決定し、そのために必要な品質基準、審査基準等を含む申請者ガイドブックのβ版を公開しました。

現在、来年度「パッケージソフトウェア品質認証制度 (PSQ)」の本格運用をスタートし、認証企業の誕生を目指しております。

これに伴い、ロゴマークを公募いたします。締め切りは**平成 24 年 8 月 17 日**。採用されたロゴマークは同制度および関連行事、セミナー、書籍、資料、認証されたパッケージソフトウェアで印刷された印刷物、認証企業のホームページや会社パンフレット・名刺などに使用されます。採用者は CSAJ ホームページにて公表を予定しています。

<今後のスケジュール>

- ・応募期間：平成 24 年 7 月 23 日～8 月 17 日（締切：8 月 17 日 17 時）
- ・審査期間：平成 24 年 8 月 20 日～9 月 7 日（PSQ 基準委員会にて審査・決定）
- ・発表：平成 24 年 9 月 10 日の週 当協会ホームページにて発表

<添付資料 1 >

パッケージソフトウェア品質認証制度のロゴマーク公募(応募要領)

<添付資料 2 >

パッケージソフトウェア品質認証制度（略称：PSQ 認証制度）について

なお、本件に関するお問い合わせは下記連絡先までお願い致します。

■問い合わせ先

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 事務局 担当：鈴木 e-mail:gyoumu1@csaj.jp

〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-15 日本自転車会館1号館5F

TEL:03-3560-8440 FAX:03-3560-8441 <http://www.csaj.jp>

<添付資料1>

パッケージソフトウェア品質認証制度のロゴマーク公募(応募要領)

【応募要領】

応募資格 とくになし（誰でも応募可能）

応募点数 1人何案でも可能

デザイン要件

- (1) サイズは左右1に対して天地1.25の割合内にて作成
- (2) 小さく印刷した場合でも視認性が高いこと
- (3) マークには「Package Software Quality Certification」および略称「PSQ」の文字列の付与が必須（パッケージソフトウェア品質認証であることが分かる文字）
- (4) 文字の場所は上下左右のいずれも可

ロゴイメージ

認証制度としての「高い信頼性を感じるもの」「印象に残るもの」「世界で通用するグローバル感」

色数・形式

- ▽色数=4色（カラー・モノクロ共に映えるデザインであること）
- ▽入稿形式=Adobe Illustrator および同ファイルのPDF版（文字情報などは要アウトライン化）

締切

平成24年8月17日午後5時

結果の通知

採用者にのみ平成24年9月10日までに通知

採用時報酬

最優秀（採用者）7万円、佳作5千円相当商品券

決定方法

CSAJ パッケージソフトウェア品質基準委員会で決定

提出方法

デジタルデータのメール添付による送付または郵送

提出先

- ▽メール=アドレス gyoumu2@csaj.jp
※なお、受領の返信が届くので確認すること。返信がない場合、データが重すぎるなどの理由で受理されていないことが考えられる
- ▽郵送=住所〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-15 日本自転車会館1号館5階

担当・問合せ 一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 業務課

電話 03-3560-8440、FAX 03-3560-8441

権利関係

- (1) 採用されたデザインの著作権（著作権法第27条及び第28条の権利を含む）はCSAJに帰属
- (2) 採用の場合、当該マークの作者であることは表明できるが、CSAJ側で若干のデザイン変更などを行う場合もある旨を了承のこと
- (3) 作者（応募者）は自らが作者であることを表明する権利を除き、著作者人格権を行使しないこととする
- (4) 不採用となったマーク・提出物については廃棄するものとし、著作権などのすべての権利は作者（応募者）に残る

<添付資料 2>

パッケージソフトウェア品質認証制度（略称：PSQ 認証制度）について

【PSQ 認証制度設立の目的】

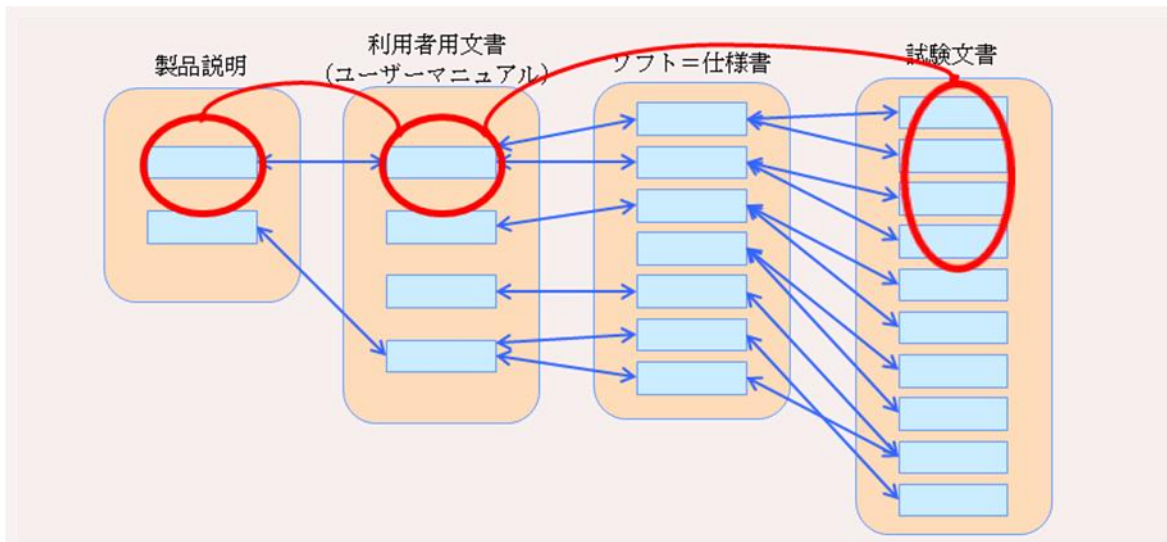
- ・パッケージソフト製品に関する利用者や市場への品質説明力強化
- ・国際市場における日本製品の品質に関する正当な評価の確立
- ・利用者の潜在的なリスク軽減
- ・ソフトウェア製品のより一層の品質向上

【特徴：国際標準規格の採用】

パッケージソフトウェア品質の評価に関する国際規格である ISO/IEC25051（JISX25051）に準拠した第三者機関による品質認証制度であり、将来的な国際相互認証を見越し、基準だけでなく制度の仕組みについても国際標準規格（ISO/IEC Guide65、JISQ0065）に準拠している。

【品質認証の方法】

対象とするパッケージソフトウェアの製品説明書と利用者文書に ISO/IEC25051（JIS-X-25051）に規定されている品質に関する事項が適切に記載され、かつ製品説明に記述されていること、ユーザーマニュアルに記載されていることが確実にソフトウェアに実装されている点をチェックすることで品質を認証する。PSQ 認証制度では、ソフトウェアに実装された機能を実機によるテストで確認するのではなく、該当するソフト機能について行われたテストの試験文書を確認することによって、ソフトウェアの品質を確認する方法を採用している。



図：PSQ 認証制度が行う品質認証の概念図